

ほほえん de 北播磨

2017 April

平成29年4月

第12号

あいさつ



北播磨総合医療センター

副院長兼外科総括部長兼消化器外科総括部長

黒田大介

光溢れる春の陽ざしに病院敷地内外の緑や花も美しく映える季節となってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。当院も開院して早くも4回目の春を迎えました。3月には病院前の道路（小野市道新都市中央線）が開通し、信号機も設置され、病院周辺の環境が少しずつ変わってきました。

昨年度までに順調に病棟のオープンが進み、4階東病棟、緩和ケア病棟、HCU、救急病棟の休床31床を残して、ほぼフルオープンに近い形となってきましたが、満床のため、入院ベッドの確保が困難な日もあり、皆様にはご迷惑

をおかけしております。チーム医療の充実、効率的な運用、地域の医療機関との連携強化などにより、入院期間の短縮化を図り、入院治療が必要な患者さんが、安心して、いつでも入院できる病院であるべく、職員一同、日々、努力を重ねております。今後とも、ご協力よろしくお願い申し上げます。

本年度は、11月に日本医療機能評価機構による病院機能評価を受ける予定です。第三者による評価を受けることにより、病院の質を改善し、医療の質の向上を目指すことが目的で、文字通り病院機能のすべての領域に関して評価を受け、患者さんを中心とした安全で安心した医療が受けられるようにするものです。

4月からは医師や看護師など新しい職員を迎えました。診療科や部署によつては、常勤スタッフの転勤、異動などもあり、慣れるまで少し戸惑いがあるかもしれませんが、できるだけ、ご迷惑をお掛けしないようにしたいと思います。本年度の新たな初期研修医の数は13名となり、これまでで

上に、活気に溢れた病院となりました。今後も当院の基本理念である『患者さんと医療人を魅きつけるマグネットホスピタル』として、地域の基幹病院の役割を果たしていくと考えておりますので、ご支援よろしくお願い申し上げます。

副院長あいさつ	・・・1
ドクターのリレー講座	・・・2
認定看護師リレー紹介	・・・4
チーム・委員会の紹介	・・・5
病院探検ツアー	・・・6
新任ドクター紹介	・・・8
外来診療日程表	・・・10
健康管理センター紹介	・・・12



発行／北播磨総合医療センター

広報委員会（事務局：地域医療連携室内）

兵庫県小野市市場町 926-250

電話 0794-88-8800(代表)

FAX 0794-62-9931

ホームページ <http://www.kitahari-mc.jp/>

～ドクターのリレー講座～ 『心臓血管外科の紹介』

ステントグラフト内挿術

～大きく切らなくてもできる大動脈瘤手術～

副院長兼心臓血管外科部長 顔 邦 男

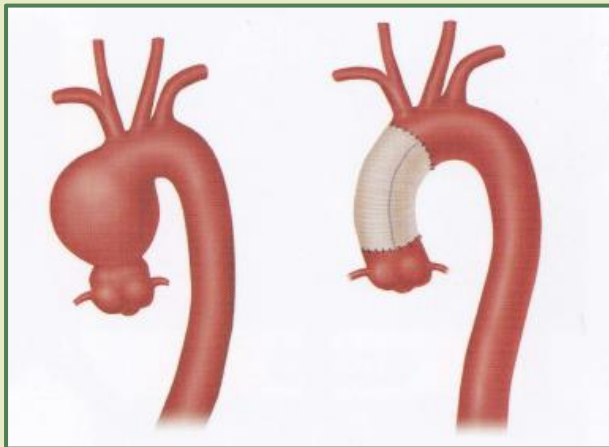


心臓血管外科では、弁膜症に対する弁形成術や弁置換術、狭心症や心筋梗塞に対するバイパス手術、大動脈瘤や大動脈解離に対する人工血管置換術やステントグラフト内挿術、四肢の動脈閉塞に対する血栓摘除術やバイパス手術、血管形成術、下肢静脈瘤に対するストリッピング手術や高位結紮（けっさ）術、などいろいろな手術を行っています。

近年、これらの手術の中でも大動脈瘤の手術方法がステントグラフト内挿術の導入により大きく変わってきています。北播磨総合医療センターでも開院時にハイブリッド手術室を設置して頂き、三木市民病院で行っていた腹部大動脈瘤のステントグラフト内挿術に加え、胸部大動脈瘤でもステントグラフト内挿術が施行できるようになりました。

ステントグラフト内挿術では、カテーテルを用いて挿入できる特殊な人工血管を主に脚の付け根の動脈から挿入し、大動脈瘤を内側から塞ぎます。そうすること

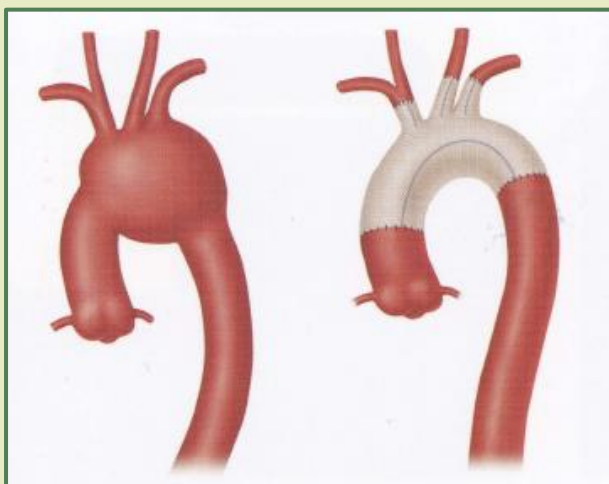
で大動脈瘤に直接血圧がかからないようになり破裂を防ぐことができます。大きく胸を切開し人工心肺の補助が必要な人工血管置換術に比べると、患者さんの身体的な負担は非常に軽くなり、すし、術後の回復も早くなり、多くの方では手術の翌日から手術前と同じ様に歩くこともでき、入院期間も短くなります。ステントグラフト内挿術ができれば、リスクが高いために従来の人工血管置換術が受けられず、いつ大動



▲上行大動脈瘤→人工血管置換術

脈瘤が破裂するかと不安に思いながら生活されていた患者さんでも手術を受けられる可能性があります。

胸部大動脈瘤は、図のように上行大動脈、弓部大動脈、下行大動脈のそれぞれにできますが、この



▲弓部大動脈瘤→主に人工血管置換術、一部でステントグラフト内挿術



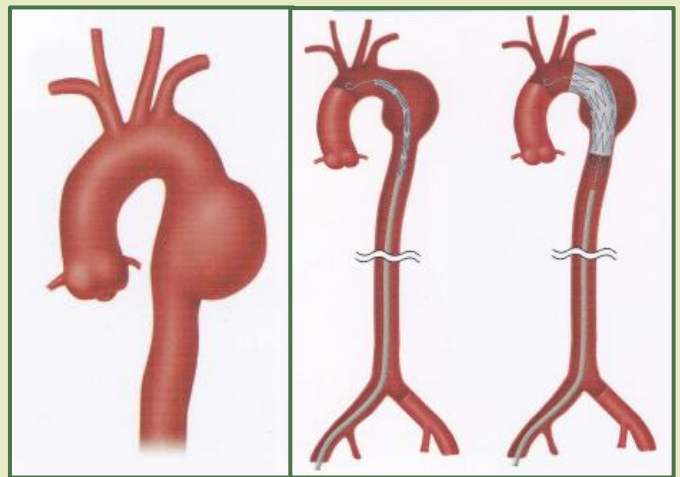
内でステントグラフト内挿術が施行できるのは主に下行大動脈の大動脈瘤です。弓部大動脈瘤の

一部でもステントグラフト内挿術が施行できますが、ステントグラフトで塞がれる部分から頭（脳）や腕に血液を送る動脈が枝分かれする場合バイパス手術や他のカテーテルを使った治療の追加が必要となるため、全身状態の良い方では人工血管置換術が勧められます。また、大動脈瘤の前後の動脈に健全な部分がない場合はステントグラフト内挿術の適応とならず、従来の人工血管置換術しか選択肢がない場合もあります。

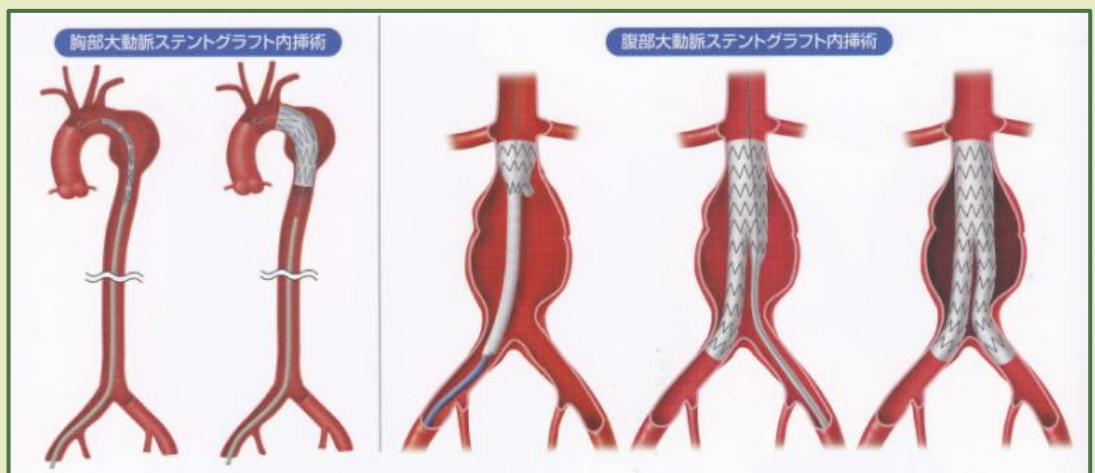
さらに最近では、下行大動脈より末梢の急性大動脈解離に合併する臓器虚血や将来的な大動脈拡大に対処するために、発症後早期にステントグラフト内挿術を行う



ことで救命率が向上しました。将来的な瘤化や人工血管置換術を回避できると言われており、当院としても放射線治療科や循環器内科などの協力のもと積極的に行っていききたいと思います。



▲下行大動脈瘤→ステントグラフト内挿術



▲ステントグラフト内挿術（胸部、腹部）

～認定看護師の活動リレー紹介～ 慢性心不全看護認定看護師の巻

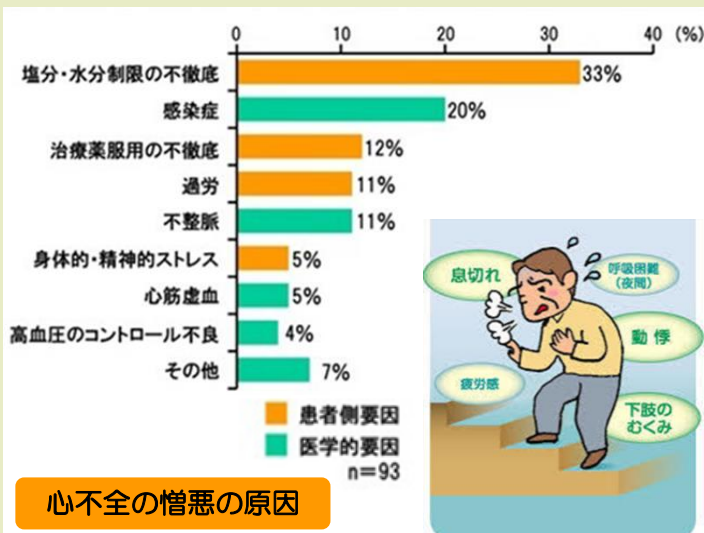
1 階外来

主任 中川 千里



認定看護師とは

日本看護協会が策定した資格認定制度の資格の一つ。特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護が実践できる看護師のことを指す。高度化・専門分化が進む医療現場における看護ケアの広がり看護の質の向上を目的としている。



心不全が増悪する誘因としては、塩分・水分の制限の不徹底、感染症、内服薬の飲み忘れや自己中断、過労、ストレス、不整脈、

「心不全」って何？
心不全とは、心臓の働きが低下し、十分な量の血液を全身に送り出せない状態のことです。原因としては、心筋梗塞、心筋症、弁膜症、高血圧、不整脈など心臓の機能を低下させる病気などです。これらの病気に罹られた方は慢性心不全の状態にあるため、症状を悪化させないように心臓に負担のない生活を心がける必要があります。

高血圧のコントロール不足などがあげられています。これらのほとんどは生活を見直すことで入院を避けることができます。日本の『慢性心不全ガイドライン』では「在宅での自己管理能力を向上させることにより、予後は改善する」とされています。

このため、慢性心不全看護認定看護師として、患者さん自身が確実に服薬や塩分・水分管理、感染予防などが実践できるように自宅での生活管理のポイントを伝え、生活調整と一緒に考えるようにしています。また、心不全は症状が軽いうちに治療を始めれば重症化を防ぐことができることから、危険サインに早く気づいて対処ができるように、慢性心不全手帳を使用して症状・徴候のモニタリング（体調を把握するために観察・測定すること）が行えるように支援を行っています。

現在、100万人規模とされる我が国の慢性心不全患者数は、団塊の世代が75歳になる2025年には120万人を超えるといわれ、慢性心不全罹患率は上昇し続けることが予想されています。ご高齢の患者さんでは、息切れ、動悸、呼吸困難などの症状があっても「歳のせ

セルフチェックシートの使い方

血圧、体重、むくみ、息苦しさを簡単に観察で心臓の状態をチェックできます。毎日の体調を記録して、心不全の悪化を予防しましょう。

セルフチェックシートの記入例

2017年									
日付	1/23	1/24	1/25	1/26	1/27	1/28	1/29	1/30	1/31
血圧 (mmHg)	110/70	115/75	110/70	115/75	110/70	115/75	110/70	115/75	110/70
体重 (kg)	64.5	64.3	64.3	64.3	64.3	64.3	64.3	64.3	64.3
むくみ (mm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
息苦しさ (0-4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
服薬状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○

セルフチェックのポイント

- 血圧** 血圧が高くないか (※ページを参照ください)
- 体重** 体重が数日で2kgほど増加していないか (朝食前など、食事の影響を受けない決まった時間測定しましょう)
- 水分貯留の症状** 膝または足のむくみの悪化はないか 息苦しさを悪化しないか 症状を感じたら○に✓印をつけましょう
- 服薬チェック** AIC投薬薬またはARB、β遮断薬は副作用がない限り服用を続けず。薬を飲んで○に✓印をつけましょう

慢性心不全手帳

「い」と思い込まれたり、症状に気づきにくいために受診が遅れていることが少なくないといわれています。このように、ご高齢の患者さんではご自身での体調管理が困難になってくることも考えられます。

今後は、よりご家族の方々や利用されている介護サービス先の看護師やケアマネージャーなどと連携を図りながら、現在の生活の維持ができるように支援していきたくと考えています。

～チーム・委員会紹介～

「人間ドック運営委員会」の活動を紹介します！

人間ドック運営委員会とは

人間ドック運営委員会は、健康管理室が担当する健診業務などを円滑に運営することを目的としています。健康管理室は、人間ドックを中心に、種々の健康診断や協会けんぽの健診、予防接種などを複数の専門外来、内視鏡室、検査室、放射線室など院内の多数の部署の協力を得ながら専属のスタッフ14名で運営しています。スタッフは、高度医療を担う当院の秘められた力を最大限発揮できるよう各部署と密接に連携し、病気の早期発見と治療につなげるべく細心の注意を払い対応しています。

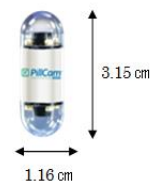
当院の人間ドックは、健診の基本メニューにオプション検査を組み入れた日帰りコースと、ゆったりとくつろぎながら健康チェックができる泊ドック（生活習慣病予防コースと大腸カメラコース）があります。病院開院後3年以上経過して、1年先まで予約が入る盛況ぶりです。高度医療を担う病院の特色を活かして、各分野の専門医が結集して健診にあたっています。健診結果は、担当医が分かりやすく説明し、異常があれば専門外来に円滑につないでいます。

近年肥満、高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病からくる心臓病や脳血管疾患が早期に発見できるようになり、全く異常がない人の割合は減る一方です。一方健診を受けられる方の一番の関心事である「がん」は早期発見できる検査法が増えてきました。当院においてもオプション検査で、PET-CTを取り入れ、早期発見に取り組んでいます。カプセルを飲むだけの大腸癌スクリーニング検査「カプセル内視鏡」は、予約を始めたところです。

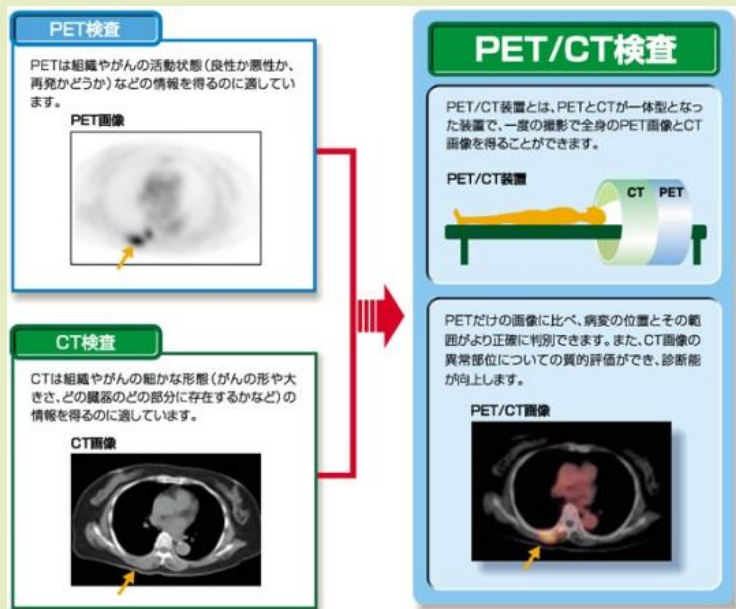
皆さんが健康で幸せな生活を送るために、人間ドックをご利用いただければ幸いです。

PET-CT

PETではがん細胞の活動状況を知ることが得意とします。また、CTでは臓器の形をしっかりと映し出すことを得意とします。二つの画像を重ね合わせることで、正確な診断が行えます。PET/CTはPET装置とCT装置を一体化したもので、二つの検査を同時に短時間で行うことができます。



一般的な薬のカプセルの形状をしたカプセル内視鏡は、水と一緒に飲み込まれたあと、腸管を進みながら内蔵した小型カメラで写真を撮影していきます。大腸内で撮影した画像は、患者様の体に貼り付けたセンサーを経由して記録装置に転送され、検査後、専門医が専用コンピューターで解析します。ポリープの有無の確認などの大腸疾患の診断に使われます。麻酔は必要なく、放射線被ばくの心配もありません。



★病院探検ツアー

【カテーテル検査室を紹介します】

～患者さんの負担を軽く！～

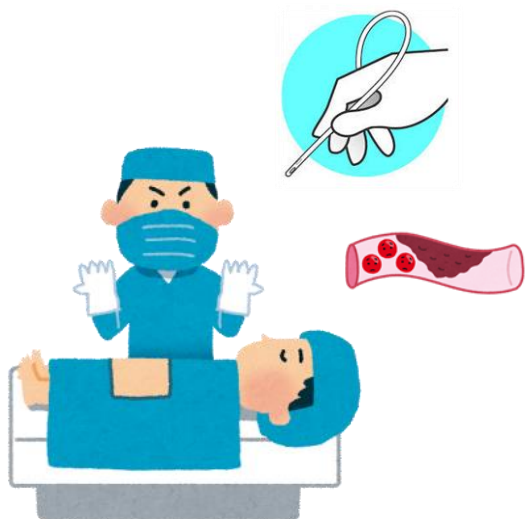


『カテーテル検査室』は、頭・心臓・胸腹部、下肢など全身の血管などをカテーテルを用いて検査・治療を行う部屋です。

『カテーテル検査室』には、心臓の検査・治療を行う「心臓カテーテル室」と、頭・胸腹部・下肢の検査・治療を行う「血管造影室」があり、当院には計3台の血管撮影装置があります。

「心臓カテーテル室」では、狭心症や不整脈の患者さんに対して検査・治療を行います。頭・胸腹部・下肢用の「血管造影室」では、頭部血管・胸腹部血管・下肢血管の病気に対して検査・治療を行います。

検査方法は、手首・肘・鼠径部（足の付け根の内側）などからカテーテルと呼ばれる細い管を血管内に挿入し、造影剤を注入しながら血管の撮影を行い、検査・治療を行います。



▲バイプレーン心臓カテーテル装置



カンファレンスの様子



カンファレンスを医者・看護師・放射線技師・臨床工学技士で行い、治療目的・方法をカテチームとして共有しています！

〈血管の画像〉

頭

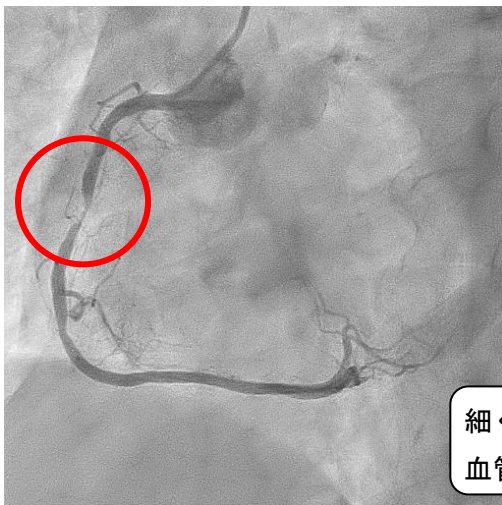


治療後

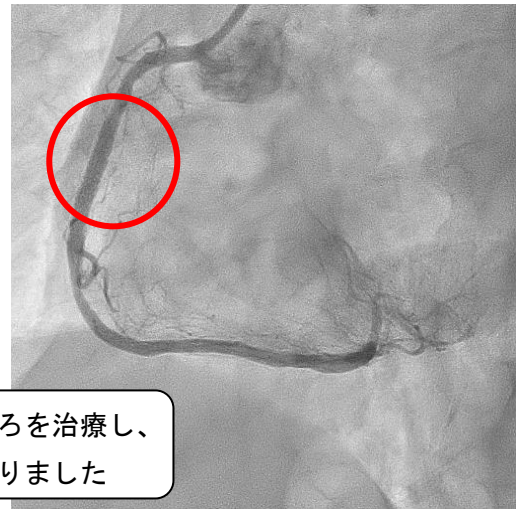


詰まっていた血栓をカテーテルにより取り除くことで血流が再開通しています

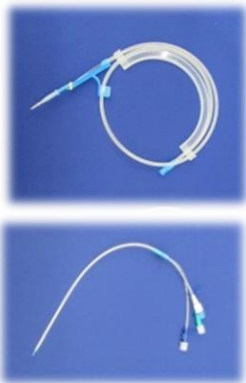
心臓



治療後



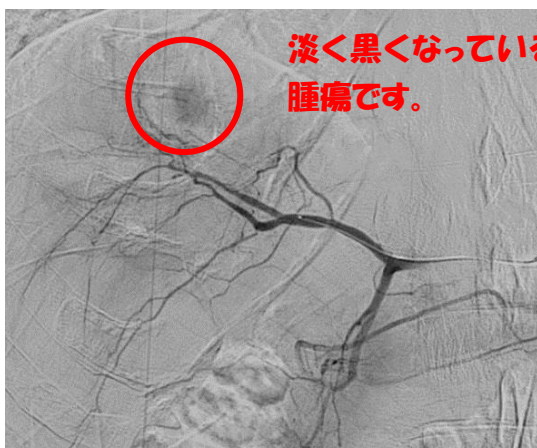
細くなっていたところを治療し、血管がきれいに広がりました



◀ 血管造影室でのカテーテルの様子

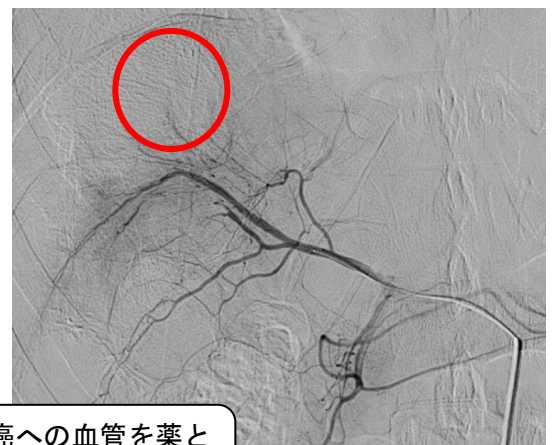
映し出された血管の画像を見ながら慎重にカテーテルを挿入します

肝臓



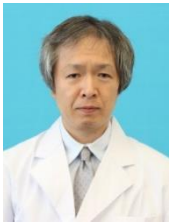
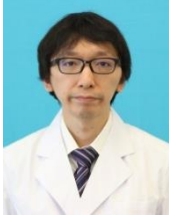
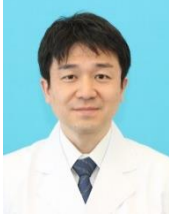
淡く黒くなっているところが腫瘍です。

治療後



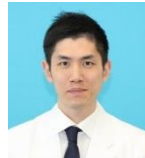
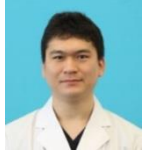
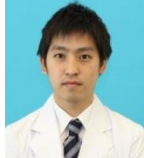
肝細胞癌への血管を薬と塞栓物質で詰めています

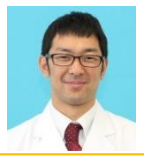
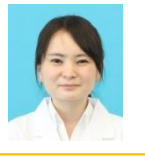
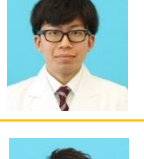
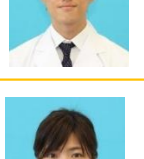
～ 新 任 ド ク タ ー

 小児科 部長 かわさき けいいちろう 川崎 圭一郎 平成2年卒業 【専門資格等】 日本小児科学会小児科専門医ほか	 整形外科 部長 たかはたけ まさと 高畑 正人 平成7年卒業 【専門資格等】 日本整形外科学会専門医ほか
 救急科 主任医長 り しんしゅん 李 進舜 平成9年卒業 【専門資格等】 日本整形外科学会専門医ほか	 脳神経外科 主任医長 ちば よしゆき 千葉 義幸 平成12年卒業 【専門資格等】 日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医ほか
 心臓血管外科 主任医長 たかはし ひろあき 高橋 宏明 平成13年卒業 【専門資格等】 心臓血管外科専門医ほか	 神経内科 医長 えんどう ひろのぶ 遠藤 浩信 平成20年卒業 【専門資格等】 日本神経学会認定神経内科専門医ほか
 循環器内科 医長 てらした だいすけ 寺下 大輔 平成21年卒業 【専門資格等】 日本内科学会認定内科医	 耳鼻咽喉・頭頸部外科 医長 しげじま じゅん 繁治 純 平成22年卒業 【専門資格等】 日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医
 血液・腫瘍内科 医員 たけなか けい 竹中 圭 平成23年卒業 【専門資格等】 日本内科学会認定内科医	 糖尿病・内分泌内科 医員 いしだ いくひろ 石田 育大 平成24年卒業 【専門資格等】 日本内科学会認定内科医
 整形外科 医員 すずき たかひろ 鈴木 孝洋 平成24年卒業	 麻酔科 医員 しみず まさあき 清水 雅明 平成24年卒業 【専門資格等】 日本麻酔科学会認定麻酔認定医ほか
 健康管理センター長 あだち しゅうじ 足立 秀治 兼 放射線診断科 嘱託医 昭和52年卒業 【専門資格等】 日本放射線学会放射線診断専門医ほか	 病理診断科担当医 やまもと ゆうき 山本 侑毅 平成26年卒業

紹介 ～ ※4月1日付け着任

診療部は、139名の
体制となりました！

	腎臓内科 専攻医 平成25年卒業	ふじた 直志 藤田 直志		眼科 専攻医 平成25年卒業	おばた さつき 小幡 さつき
	整形外科 専攻医 平成25年卒業	みやもと 智弘 宮本 智弘		呼吸器外科 専攻医 平成26年卒業	さかい しゅうと 酒井 秀都
	心臓血管外科 専攻医 平成26年卒業	ちやうめい しゅんや 長命 俊也		整形外科 専攻医 平成26年卒業	ながた なおすけ 長田 尚介
	循環器内科 専攻医 平成27年卒業	なにわ しょうた 浪花 祥太	 がんばります！		

	研修医 平成29年卒業	ひがさ ゆうた 日笠 雄太		研修医 平成29年卒業	しみず あやか 清水 彩香
	研修医 平成29年卒業	よこお ひろき 横尾 拓樹		研修医 平成29年卒業	おうじ けんたろう 王子 健太郎
	研修医 平成29年卒業	まつやま なおき 松山 直幹		研修医 平成29年卒業	ふじた けんじ 藤田 健嗣
	研修医 平成29年卒業	おかだ りょう 岡田 亮		研修医 平成29年卒業	ふじもと みき 藤本 美希
	研修医 平成29年卒業	さえき たかふみ 佐伯 崇史		研修医 平成29年卒業	おくた みな 奥田 実奈
	研修医 平成29年卒業	もり あすさ 森 梓		研修医 平成29年卒業	もちづき りょうすけ 望月 亮佐
	研修医 平成29年卒業	むらお ひとみ 村尾 仁美	 よろしく お願いします！		

外来診療日程表

※初診の際に必ず予約が必要な診療科

外来受付時間は、初診：午前8時30分～11時30分、
再診：午前8時～11時30分。診察開始時間は午前9時からです。
午後は予約のみの診察となります。【平成29年4月1日現在】

診療科		月	火	水	木	金	備考
総合内科、老年内科	午前	山名	高吉	原	横野	門脇	
		西山	石田	荒井	安友	藤原	
				川瀬	大幡		
循環器内科	午前	栗野 (10時～)	中川	山脇 (再診のみ)	山田	吉田	初診・再診(予約)
		田頭	平石	中川	田頭	平石	
		山脇			寺下		
	午後	不整脈センター 外来 (吉田)	寺下	山田	栗野	高見	再診(予約)
消化器内科	午前	大瀬	田中	佐貴	佐々木	吉江	初診
		阿部晶	佐貴	田中	吉江	大瀬	再診(予約のみ)
		阿部哲	三木	平野 (肝臓外来)	二井	木下	予約のみ
呼吸器内科 木曜日の診察は 予約のみ	午前	新家	松本	金城		堂國	初診・再診
			高月		松本	高月	予約のみ
					新家	金城	
腎臓内科 完全予約制	午前	石田	北村	原	腹膜透析外来	石田 (第1・5週) 西 (第2週) 北村 (第3週) 藤井 (第4週)	予約のみ
	午後				藤田		
糖尿病・内分泌内科	午前	安友	安友	西山	西山	山田	初診の方の診察は 総合内科・老年内科にて 対応いたします。 受付にてご確認ください。
		原	向田	高吉	勝二	瀬尾	
		石田	荒井				
	午後				川瀬		予約のみ
神経内科 完全予約制	午前	担当医 (初診のみ)	濱口 (再診のみ)	濱口 (再診のみ)	小田	遠藤	予約のみ(初診紹介予約)
				赤谷		担当医	
	午後	濱口	細見	濱口 (再診のみ)	小田	遠藤	予約のみ(初診紹介予約)
		小田 (再診のみ)		赤谷	小牧 (再診のみ)	高田	予約のみ
				遠藤 (再診のみ)		ボトックス外来	
血液腫瘍内科	午前	大幡 (血液)	杉本	今村 (腫瘍)	竹中	北尾	月曜日：予約のみ
	午後	杉本 (血液)	大幡	今村	杉本		予約のみ
リウマチ ・膠原病内科	午前		三崎	井上	関節エコー外来	三崎	水・木曜日：予約のみ
	午後		三崎	井上	関節エコー外来		予約のみ
外科、消化器外科	午前	岩谷	沢	黒田	村田	黒田	初診・再診
		御井	万井	阿部	浦出	小濱	再診
			岡		岡		乳腺(予約のみ)
ストーマ外来 完全予約制	午前	森田	森田	森田 (初診)	森田	森田 (初診)	予約制(担当：皮膚排泄ケア認定看護師)
	午後	ストーマケア相談 (第1週)					電話相談のみ(13:00～16:00)
整形外科 完全予約制	午前	今泉	瀧川	鈴木	高畑	川上	予約のみ(初診紹介予約)
		瀧川	川上	今泉		高畑	再診(予約のみ)
		手術処置		手術処置	手術処置	手術処置	予約のみ
	午後			スポーツ外来 (今泉)		スポーツ外来 (川上)	予約のみ

診療科		月	火	水	木	金	備考
呼吸器外科 完全予約制	午前		高田 (再診のみ)		高田		予約のみ
	午後						
心臓血管外科	午前	麻田 (予約のみ)	麻田	麻田		顔	
	午後	麻田	麻田	麻田		顔	予約のみ
ペインクリニック内科 完全予約制	午前			佐藤			予約のみ
産婦人科	午前	西井	西井	西井	中野 (受付10時まで)	中野	木曜日は初診・新患のみ
脳神経外科	午前	岡村	三宅		三宅	千葉	
	午後	岡村	三宅		岡村	千葉	予約のみ
形成外科 完全予約制	午前	藤井	藤井	藤井	藤井 (第4週)		予約のみ
	午後	北野	北野 再診(9~11時)	北野	北野		予約のみ
	午後	玉城 (再診)	玉城	玉城	玉城		予約のみ:月曜日1週目10時まで 1週目以外11時まで 第1~4水曜日はくつ外来併設 (予約のみ)
	午後	手術 学童外来(16時~) レーザー外来 学童外来(16時~) 学童外来 (16時~)	レーザー外来	創傷外来	手術		予約のみ
小児科	午前	川崎	宅見	坂口	川崎	宅見	予約なし
	午後	松野下	竹中	山本	藤村	徳田	要予約
	午後	発達初診(竹中) (第2・4週)	循環器外来 (こども/徳田) (第2週)	アレルギーⅡ (坂口/松野下)	小児外科 (加古川/宅見) (第2・4週)	腎外来 (松野下)	
	午後	内分泌 (宅見/山本)	心エコー(徳田) (第1・3・4・5週)	内分泌 (宅見/山本)	神経 (藤井/神戸大学)	発達行動(竹中) 乳児検診(山本)	
	午後	予防接種 (徳田)	アレルギーⅠ(竹中) 発達(奥村)	心身外来 (山辺)	アレルギーⅢ (坂口/徳田)		
眼科	午前	西崎	小幡	金井	金井	西崎 小幡	初診・再診
	午後	硝子体注射	黄斑外来 (第3週)	角膜外来(長井) (第4週)		角膜外来(溝上) (第4週)	予約のみ
	午後	硝子体注射	検査・レーザー	検査・レーザー		斜視・弱視外来 (第1・3週)	予約のみ
	午後	検査・レーザー	検査・レーザー	検査・レーザー		コンタクト外来 (第2・4週)	
耳鼻咽喉・ 頭頸部外科	午前	繁治		山本 (予約・紹介のみ)	繁治		予約以外の受付は11時まで
	午後	山本 (予約・紹介のみ)		木戸上	木戸上		
	午後	木戸上		繁治	山本		予約のみ
	午後	処置外来		処置外来	処置外来		
	午後	免疫アレルギー 外来			免疫アレルギー 外来		
皮膚科	午前	神戸大学	熊野		神戸大学	神戸大学	
泌尿器科	午前	武市	田中		松本(初診のみ)		初診
	午後	武市	田中		武市(予約のみ)		再診
放射線診断科	午前		富田		宮本		予約のみ
放射線治療科	午前	上菌				宮脇	予約のみ
歯科口腔外科	午前	竹内	竹内	竹内	竹内	竹内	
	午後	石田	石田	石田	石田	石田	
	午後	小手術外来	小手術外来		小手術外来	小手術外来	各担当医(予約のみ)
	午後	再診	再診		再診	再診	
精神科 もの忘れ外来 認知症看護外来 がん看護外来 感染対策相談外来 完全予約制	午前	感染対策相談 外来 高橋 (感染管理認定 看護師) (9:00~16:00)	もの忘れ外来 見市 (9:00~16:00)	認知症看護外来 高原 (認知症看護認定 看護師) (9:00~16:00)	がん看護外来 高山 (がん看護専門 看護師) (9:00~16:00)	精神科 東 (第1・2・3・4週)	予約のみ
	午後						

健康管理センター長を紹介します

本年4月から、従来の「健康管理室」から『健康管理センター』に名称を変更し、センター長として「足立秀治」医師（前兵庫県立がんセンター院長）を迎え、さらに充実した健康診断の促進を図ってまいります。

～正しい情報と検診でがんの早期発見～

これまで、胸部放射線診断を専門としてきましたので、人間ドック・がん検診等の胸部写真、CTやPET-CTによる画像診断を主として担当させていただきます。

当医療センターには優れた技術を持つスタッフと素晴らしい機器が揃っています。今まで以上に密に地域の医療機関等と連携して、医療連携と機器の共同利用をすすめることで、地域全体の医療機能を向上させ、地域完結型の医療を提供できるように取り組んでまいります。

がん対策基本法が制定されて10年経過し、一定の成果が得られていますが、がん治療が進み治療後も社会で活躍できる人が増えてきた一方で、通院のため退職を余儀なくされるケースも増えるなど、新たな課題が出てきています。そこで議員立法により28年末に、がん対策基本法が改定されました。新しい基本法には、基本理念として、「がん患者が尊厳を保持しながら安心して暮らすことのできる社会の構築を目指すこと」を掲げ、企業側の「事業主の責務」を設け、働く人ががんになっても雇用を継続できるよう配慮することを明記し、就労支援や療養サポートが重要視されています。がん対策はまさに新しいステージに入ったといえます。

また、がんの年齢調整死亡率の低減効果が、この10年で15.6%減にとどまることから、27年末には、がん対策加速化プランが策定され「予防・早期発見」「がんの治療・研究」「がんとの共生」が、がん死亡を低減させるための3つの柱とされています。がんの早期発見と治療のためには、自分の健康は自分で守る覚悟が必要です。テレビやネットなどの誤った情報に惑わされず、正しい情報を身につけて、健康管理とがん検診等で、**がんの予防・早期発見**に努めましょう。



あだちしゅうじ
足立 秀治先生の経歴

神戸大学医学部卒業、1977年 神戸大学医学部附属病院医員（研修医）。1986年 神戸大学医学部附属病院講師、1988年 米国オハイオ州ケース・ウェスタン・リザーブ大学留学などを経て、1994年 国立姫路病院放射線科医長、1997年 神戸大学医学部助教授。2001年 兵庫県立成人病センター（現 兵庫県立がんセンター）放射線科部長、2009年 兵庫県立がんセンター副院長、兵庫県がん診療連携協議会幹事長。2013年 同センター一院長、同協議会議長。

今後の取り組み

- ・泊ドック（大腸コース）の受入枠拡大の検討
- ・人間ドックオプション検査の充実
 - PET検診、肺がんCT検診の受診増
 - 超音波内視鏡によるすい臓がん検診の新設
 - カプセル内視鏡カメラの受診増
- ・事業所検診の拡大（MRI頭頸部撮影受託）

○問合せ 北播磨総合医療センター

健康管理センター TEL0794-88-8800



【編集後記】

春深く、木々の緑に心躍るこのころです。開院して4度目の春を迎えました。病院玄関に続く道には、開院時に植えられた桜が若木とは思えないほどの風格となってきました。

今年も多くの新採用者や新任の先生方をお迎えし、院内も活気にあふれています。「さまざまな事おもひだす桜かな」は、私の大好きな松尾芭蕉の俳句です。桜の花を見ると、過ぎた季節の刹那な記憶がよみがえります。そして、今年の桜は、皆様の心にどのような形で残っていくのでしょうか。新しくお迎えした職員共々、北播磨総合医療センターをご利用してくださる全ての方々のお力になれますよう、日々精進していきたいと思ひます。

また、院内の情報発信のツールとして、この広報紙が皆様のお役に立てるように広報委員会も新メンバーで頑張りたいと思ひますので、宜しくお願ひします。

看護部次長 兼

地域医療連携室長

中井 英子